

## 第232回 地域連携運営委員会議事録

日時 令和7年6月12日（木） 午後6時30分 大会議室  
会議 参加14名、 不参加7名

### 議題1 連携の仕組みづくり ー連携の課題と解決に向けてー

令和7年7月4日（金）午後7時～ 下越病院2階講堂

「秋葉区の病院勤務医と開業医の連携を考える集い」

エーザイは18:50～10分間、レケンビの説明

参加人数：医師会12名 下越病院（医師10名、事務5名）計27名（6/12付）

### 議題2 第20回新津地域医療福祉連携協議会の開催

開催時期：10月中。

開催場所：駐車場100名規模の会場を探す

豊島委員長より昨年度グループワーク成果物を集約した別紙配布あり。

2つの課題に分類される。

#### ・連携に関する課題 迅速かつスムーズな手段の確保と周知

連携する中で、動けた時に「良かった」と皆が思えるようになると良い

「どうして連携が必要なのか」を考えているか。考える事で動き出す。

「時々入院。ほぼ在宅」そのために、どのように連携していくか。

高齢者は入院すると、回復しても機能等の低下がある。そこで介護力、ACP方針が定まっていく

#### ・共有すべき情報の内容に関する課題 人生終末期に関わる情報

住み慣れた地域で最期まで過ごすことができなくなる。医療処置があると介護施設での受け入れが難しくなり、区外市外の医療機関へ転院する事例もある。介護が必要になっても区外施設へ入所する方が多くなっている。

開業医より病院へ紹介された後に開業医へ戻らない。病院入院後にどこへ行ったのかもわからない。

通所介護、訪問介護の就業者は60～70代パート勤務、単発勤務となり、高齢化が課題。就業者が少なくなり通所介護の日曜日を休館にせざるを得ない状況。

お互いの厳しさを開業医、施設も知る方が良い。

高齢者を誰が、どこで、どう診（看）るか。病院、施設 etc…

### 次回の運営委員会の日程

令和7年7月10日（木）18時30分

以上